

17 下末吉 地区

1. 地区概況

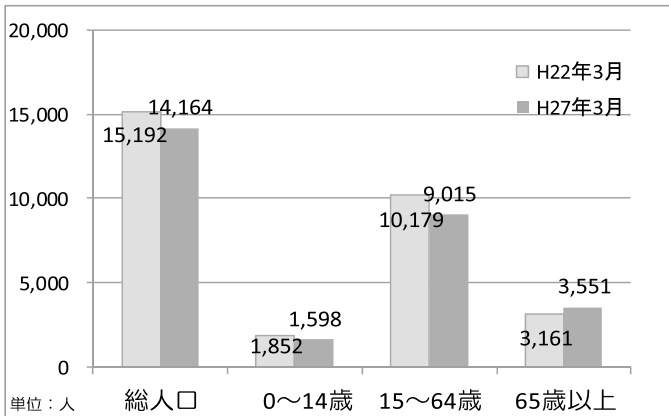
鶴見区の中央部近くに位置し、南北は鶴見溝ノ口線、東西は国道1号が幹線道路として走っています。交通手段は主にバスで、最寄り駅は鶴見駅になります。

坂が多いエリアもあり、地区センター等の施設利用が不便な方もいます。近年、工場や農地の跡地に新しいマンションや戸建てが建てられています。



2. 下末吉地区の人口（年齢区分別）

	H22年3月 (年齢区分別比率)	H27年3月 (年齢区分別比率)	【参考】H27年3月 (鶴見区全体の 年齢区分別比率)
総人口	15,192人 (100.0%)	14,164人 (100.0%)	(100.0%)
0～14歳	1,852人 (12.2%)	1,598人 (11.3%)	(13.3%)
15～64歳	10,179人 (67.0%)	9,015人 (63.6%)	(67.0%)
65歳以上	3,161人 (20.8%)	3,551人 (25.1%)	(19.7%)



- ・5年前に比べると、総人口が1,028人減っています。
- ・0～14歳、15～64歳人口は減っていますが、65歳以上の人口は390人増えており、高齢化が進んでいます。

※地区別人口については、集計上の誤差があり、実態と一致しない場合があります。 出典「横浜市統計ポータルサイト」

3. 第2期計画

～さらに住みよい下末吉地区をめざして～

- ★地域での様々な活動を継続しながら世代間での交流や関係を深めましょう！
- ★既存の活動の幅を広げ、子どもから高齢者まで気軽に集まれるような交流の場にしましょう！
- ★すべての住民の方に行き渡るような情報を発信しましょう！
(流し方や掲示板の活用の工夫等…)



4. 第2期計画の主な取組内容（22年度～27年度）

❀ 6年間のあゆみ ❀

🌱 異世代交流

- ・盆踊り大会
- ・もちつき
- ・運動会
- ・一歩舎(地域作業所)バザー



「下末吉憩いの家」完成！！

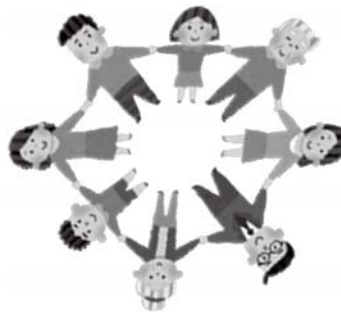
みんなで気軽に集まれる
交流の場ができました！

🌱 高齢者の居場所づくり

- ・敬友会
- ・どろんこサークル
- ・下二健康クラブ
- ・独居高齢者昼食会「寿々め会」

🌱 防災・防犯・見守り活動

- ・ハザードマップ設置
- ・ホースつなぎ訓練
- ・防災訓練
- ・下末吉公園草むしり、掃除
- ・高齢者見守り訪問



🌱 子育て支援

- ・ママのリラックスヨガ
- ・下末吉育児教室
- ・母と子のソフトボール大会
- ・子育てサークル

🌱 地区フォーラムなど

地域の方々と情報・意見交換をしながら、「こうなったらいいな」について検討してきました。

地区フォーラム

- 平成 22 年 11 月 「下末吉クロスロード ～さらに住みよい下末吉をめざして～」
- 平成 23 年 11 月 「知らなきゃ損する地域の力 ～子育てを地域で支える～」
- 平成 27 年 1 月 「さらに住みやすい下末吉地区を目指して」

意見交換会

- 平成 24 年 9 月 下末吉地区の町会長たちと意見交換会
- 平成 25 年 6 月 各町会の子ども会会長・副会長・役員と意見交換会
- 平成 26 年 8 月 下末吉あいねっと意見交換会
- 平成 27 年 8 月 下末吉あいねっと情報交換会（仮称）



～意見交換の声より（一部抜粋）～

- ・ 活動団体と、地域の方とが交流する機会がほしい。 ・ もっと集まれる場がほしい。
- ・ 活動の担い手の育成、場の運営管理のことを考えていく必要がある。
- ・ 誰もが住みよくするためには、お互いを知ることが大事！ 定期的に意見交換の場を持ちたい。

実現しました！



平成 23 年度地区フォーラムの後、
地域の役員の方たちによる育児サークル見学を実施。
クリスマス会で親子と交流する機会を作ることができました。



5. 第3期計画策定に向けて

☆第3期 鶴見・あいねっと計画策定に向けて、地域の方たちと“地域で集える場づくり”について情報交換することができました。

下末吉地区フォーラム

【日 時】 平成27年1月27日（火）13:30～15:30

【会 場】 済生会横浜市東部病院 多目的ホール

【参加人数】 43名

～テーマ～ 下末吉地区で「できること」「やってみたいこと」

☆活動発表☆ [育児サークル] ダンボの会、わんぱくサークル

[高齢者サロン] どんごんこサークル、下二健康クラブ

[障害福祉サービス事業所（地域作業所）] 一歩舎、ふれんど



～こんな意見ができました～

- ・住みよい下末吉地区になるよう地道に活動を重ねていきたい。現状では地域住民同士の交流はそれほど多くないため、組織をとおして活性化していきたい。
- ・日頃の活動を話されたのが良くわかってよかった。地域の活動をもっと周知する必要があるかな？と思いました。
- ・子育て中で本当に狭い世界で過ごしており、自分が動かないと何も情報を得られません。情報交換のできる場があるとよいなと思います。

☆地域活動団体と町会組織との「情報交換をする場」があると良いという意見があり、「下末吉あいねっと情報交換会（仮称）」を開催しました。

下末吉あいねっと情報交換会（仮称）

【日 時】 平成27年8月28日（金）10:00～12:00

【会 場】 一歩舎1・2号館

【参加人数】 24名

【参加団体】 [自治会] 町会長、民生委員・児童委員、婦人部
保健活動推進員、子ども会他

[育児サークル] ダンボの会

[高齢者サロン] どんごんこサークル、下二健康クラブ

[グループホーム] ハイムさざんか

[障害福祉サービス事業所（地域作業所）] 一歩舎、ふれんど



- ・活動紹介だけでなく、地区フォーラムで出た意見を参考に工夫していることや課題についても話し合いました。育児サークルや高齢者サロンの団体は人材不足を、障がい者支援の団体は地域とのつながりや障がいへの理解などを課題として挙げていました。
- ・地域の各町会長、民生委員、婦人部、子ども会の方なども参加し、各団体のことを知りあうだけでなく、課題に対しての意見交換を行いました。

6. 第3期計画策定（28年度～32年度）



さらに住みよい下末吉地区をめざして

目標1 さらに地域みんなでつながりあえる、下末吉をめざそう

■現状の良いところ・課題

- ・地域と学校、障害者作業所とのつながりが強い町です。
- ・新旧住民から世代を超えた交流をしています。
- ・地域活動の担い手育成をしていこう。

■5年間の具体的な取組

- ◎若い世代に地域行事をとおした交流をもちながら、担い手育成をしていこう。
- ◎あいさつや声かけをしながら、行事をとおしてつながろう。
- ◎定期的に地区フォーラムを開催し地域のつながりを続けていこう。
- ◎地域の資源を知り、地域の中でつながっていこう。



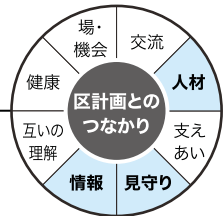
目標2 地域の中で、より情報が共有できる仕組みを考えよう

■現状の良いところ・課題

- ・医療機関が充実し、教育機関の地域の子どもたちへの細やかな見守りがあり、子育てによい町です。
- ・地域の資源を知ること、課題解決につなげていこう。
- ・今ある地域の輪を大切に、さらに顔の見える関係を作ろう。

■5年間の具体的な取組

- ◎定期的に下末吉地区で活動している団体同士の情報共有と課題解決の場をつくろう。
- ◎行事や地域活動の情報発信の工夫をしていこう。
- ◎行事を新たな担い手に継承していこう。



目標3 会館も含め、さまざまな「場」を活用し、交流を深めていこう

■現状の良いところ・課題

- ・給食会や地域清掃等、地域の中でさまざまな交流の場があります。
- ・地域で暮らす、子どもから高齢者までのさまざまな世代の人や障がいをもった人など誰もが集える場や機会を作ろう。
- ・地域活動を知り、世代に関わらず役立てる場を見つけよう。
- ・誰かの『こうしたい』を応援する地域づくりをすすめよう。

■5年間の具体的な取組

- ◎活動する場の運営や管理のことを、しっかり考えよう。
- ◎老人会と育児サークルなど、世代間交流をしよう。
- ◎地域の活動に参加したことのない方が参加したくなる活動内容を一緒に考えよう。

